

角間温泉 高島屋

Kakuma Onsen Takashimaya
(長野県山ノ内町)



周辺にたくさんのスキー場を擁する湯田中温泉郷。湯田中温泉郷とは、安代（あんだい）温泉、角間温泉、上林（かんばやし）温泉、沓野（くつの）温泉、地獄谷温泉、渋温泉、星川温泉、穂波温泉、湯田中温泉の9つを指すという。今回紹介するのは角間温泉にある温泉宿・高島屋の風呂だ。

高島屋は相当古い温泉宿である。中に入って案内された2階の客室へは、急な階段を上っていく。ほとんど崖のようだ。一方、温泉は1階にある。客室と温泉の行き来にはこの階段を使う。また、玄関にフロントのようなスペースはなかったと思う。昔の宿にはフロント機能は必要なかったのだろうか。

高島屋の隣には共同浴場の大湯があるので、大湯に入るか、高島屋の内風呂に入るか迷うところだ。時間があるなら両方入れればよいが、しっかり石鹸を使って体を洗いたいとか、混雑を回避したいとか、寒い屋外に出たくないなら、内風呂であろう。

脱衣室はかなりみすばらしく、狭い。脱いだ物を入れる籠は3個ある。貴重品ロッカーはないので、貴重品は客室に置いてきて、客室



を施錠し、客室の鍵を宿の方に預けよう。

浴室は脱衣室と打って変わって立派である。恐らく、最近リノベーションをしたのではないだろうか。床と腰壁は石貼り、それ以外の内装には無垢の木が使われている。

浴室には木製の椅子が2個、木製の洗面器が2個ある。洗い場も2か所だ。シャンプーとボディーソープは完備している。

浴槽は2畳ほどの大きさで2名がゆったり入れる大きさである。湯は無色透明。湯温はやや熱め。他の客がいないときは浴槽から湯をくみ上げて体を洗い、浴槽の湯が熱すぎれば、水を入れて薄めてもよいであろう。

スキーで傷んだ体を癒す。温泉はスキーにとってなくてはならない存在だ。

DATA

名称	角間温泉 高島屋
所在地	長野県下高井郡山ノ内町佐野
電話	0269-33-3061
営業時間	チェックイン後いつでも入浴可能
定休日	無休
入浴料	宿泊者のみ無料で利用可能
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2022年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	志賀高原